

国立国語研究所学術情報リポジトリ
翼を持った日本語
1987～1994年度出版を中心に見る渡米語

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-03-25 キーワード (Ja): キーワード (En): Borrowings, Loan words, Japanese to American English, Proper Nouns, Translated words 作成者: ライマン, オバタ・エツコ, REIMAN, Obata Etsuko メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00001991

翼を持った日本語

1987～1994年度出版を中心に見る渡米語

エツコ・オバタ・ライマン
(アリゾナ州立大学)

キーワード

渡米語、借用語（日本語から米語へ）、外来語（日本語から米語へ）、固有名詞、翻訳日本語

要旨

1993年出版のアメリカの雑誌34種（主に9月号）を共時的に調査し、渡米語の状況を報告する。普通名詞、固有名詞、疑似英語の3カテゴリーに分類して、一覧表を作った。それぞれの分野からのべ総合計は3,462語（454+1,948+1,060）となった。この抽出した渡米語の存在有無を調べた辞書4冊（1987～1988）—アメリカ出版—の渡米語も比較しながら、さらに一般の人々の生活のレベルでの渡米語をアリゾナ州首都フィニックス近辺を中心調査した。出版資料を補う意味での現実の実態をマルチでとらえる方法を指摘した。この生活の中でのアクティヴな語彙（active vocabulary）をも含めた将来の辞書の形をさぐる。

0. 序

1990年代は日本も一般の人々へのコンピュータ普及がめざましく、共通の伝達言語が使用できれば、情報が国境や物理的な距離を越えて即座に交流できる時代となった。同時に頻繁な人的、物的交流の結果、日本から海外旅行に行った日本人が現地で外国語の中に使われている日本語を目の当たりにすることもめずらしいことではなくなった。

本稿は1987～1994年にアメリカで出版された辞書と雑誌から、アルファベット表記された日本語（以下、渡米語とよぶ）を調査した結果である¹。この調査結果をしめす主目的は、現状の（1）雑誌34種の中の渡米語の一覧を提供すると同時に、いわば過去の情報である（2）辞書4種の中の渡米語との資料を使って、将来の研究や方法論をさぐることである。（1987～1994年としたのは辞書の出版年度が1987～1988年、雑誌34種は1993年（主に9月号）出版であること、及び新聞からの引用が1994年のあることと、生活の中の渡米語がこの間の情報であるからである。）

1. アメリカの4辞書に載っている日本語

1994年小学館から『ランダムハウス英和大辞典』（第二版）が出版されているが、ここにはイギリス・アメリカ両国で既刊されている辞書13冊から抽出した日本語を網羅してまとめているセクションがある²。この「日本語から借用された英語」に906語が一覧として収録されているが、の中にはこの辞典の本文中の見出し語155語も含まれている³。この辞典の収録語数315,000語から

見れば、155語は0.05%にあたり、906語は0.3%にあたる⁴。この辞典は確かにアメリカの出版社ランダムハウスからのものであるが、明らかにアメリカ人のためのアメリカ出版の辞書ではなく、日本人のために小学館との提携で日本で出版された辞書であるから、当研究の参考にはなるが、研究対象辞書とはしない。

辞書の編集者が特殊な単語を見出し語に入れるかどうかの採否の際に何を基準に決定するのかは辞書のサイズや収録語数、及びその単語の頻度数と重要度にかかっている。そこでここでは1980年代末にアメリカで出版された辞書4冊、*The Random House Dictionary of the English Language*, 2nd ed. unabridged. Random House, New York, 1987 : *Webster's Ninth New Collegiate Dictionary*. Merriam-Webster Inc., Springfield, MA, 1988 : *Webster's New World Dictionary*, Third College Edition. Simon & Schuster, Inc., New York, 1988 : *The Random House Dictionary* (paperback). Random House, New York, 1988から見出し語として載っている日本語を抽出した。紙数の関係でここに見やすい形にして採録は出来ないが、上記の辞書名を略してRHD, WNN, WNW, RHPとして拙著の「渡米した日本語一概観と資料一」に載せてあるので、ご覧いただきたい⁵。

結局、同一概念の語が複数（例：tofu/bean curd）あっても、一語と数えていくと、242語になり、翻訳借用語57語を加えて、299語が抽出される。この数字は例外的（例：Yagi antena, Akita dog）なものを除いて固有名詞は含めていない。

2. 4 辞書に現れる日本語からどのような言葉の観察ができるか

普通どの国でも外国からの概念、発見、発明、人名、地名が初めて報道される時に、その折の新語の表現、表記が後々にまで決定的な力をもつ。現在の情報、報道メディアは、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、学会誌、機関誌、本、ビデオ、テープ、CD、コンピュータ等であり、発信（発売）と同時に即刻性をもって、人々の間に情報が広がり、使われる。数種の命名があっても次第にしほられて行くが、辞書に載る段階になっても一本化されていない場合もある。単純なスペリングの違いの場合もあるし、発音、語形、文法、文化的背景の理解がなければ、なぜいくつもの異体形が存在するのか不明瞭な場合もある。また異体形がなくても、なぜそのような言葉になるのかという疑問もある。以上をAとしてまとめ、次に辞書間の比較をBとする。

A. (1) 単純なスペリング上の例

(a) 大文字・小文字の両立 *banzai*—Banzai, *no*—No, *sansei*—Sansei

(b) ハイフンの有無による両立 *jiujitsu*—jiu-jitsu

(c) イタリック体が見られる（普通辞書の見出し語はゴチック体）

arigato, gaijin, jodo, Nogaku, sumi, sumi-e, Yamato-e (RHDでは以上7語)

hai, ikebana, sayonara, sumi (WNWでは以上4語)

(2) 発音の違いによる例

(a) 長音 [o:], [u:] を [o], [u] で示す（アンダーラインの部分） *aikido*o, *kendo*o,
Shuha, *Kyushu*

- (b) 母音 [u] を英語の book, look のように oo で綴る例 tycoon, hooch/hootch
 (c) 語頭, 語尾に無聲音 [h] を付けて [u] の存在を明確にする例
hooch/hootch, no—noh
 (d) 子音に続かない母音 [e] を明確にさせるための手段として, [e] の前に y を綴る例
 Edo—Yedo, ukiyo-e—ukiyo-ye
 (e) 長音 [o:] や母音 [e] を示すために長音記号やアクセント記号を使う例
 no—Nō, sake—saké
 (f) [dz], [ts] が zu, tsu と綴られないで, [dz] 音と聞き取られる事を示す例
 adzuki—azuki, shiatsu—shiazu

(3) 語形の違いによる例

- (a) 省略による両立 go—I-go, jinrikisha—rikisha
 (b) 別語であるが, 同一概念として使われて両立 harakiri—seppuku

(4) 文法の違いによる例 (下記 (5) (c) 参照)

- (a) 単数, 複数の英語化 tatami—tatamis, zori—zoris
 (b) 名詞から形容詞化 kimono—kimonoed

(5) 文化差—言語習慣差—の混交の例

- (a) 英語への直接の伝達経路とは異なるためローマ字化が異体の例 bonze, moxa
 (b) サブカルチャーとして一部のグループの人間の聴覚感覚から入った例
 skosh, hooch/hootch, honcho (第2次大戦後の米兵隊によって渡米した語)
 (c) 日本語に接尾語が付いた例 (広義では上記 (4) もここにふくまれる)
shintoist, shintoistic, shogunate, urushiol
 (d) 日本語との複合語例 (固有名詞の例もふくむ)
 Akita dog, Imari wear, itai-itai disease, kudzu vine, red tai, Yagi antenna, Yukawa meson
 (e) 日本語も翻訳語も同時に両立している例
 Bon—Feast of lanterns, Jodo—Pure Land, tsunami—seismic sea wave
 (f) 日本語からの借用ではなく, 翻訳語のみの例
 black belt, brown belt, Japanese gelatin, white belt

B. 辞書4冊調査比較

調査比較の辞書4冊は大, 中, 小辞書と分けることができる。外来語を主に収録するような辞書をここであえて避けているのはあくまでも一般的な英語コミュニケーションの場でのアメリカ社会での日本語からの言葉を観察したいからである。

(1) 辞書間の日本語語彙数

辞書では日本語は87%前後が日本語に基づいたローマ字化で使われているが, 13%前後は日本語に基づいた英語で使われている。

なお、同一概念の adsuki/adzuki/azuki は1語と数えた。日米語の両立の場合 (Bon/Feast of Lanterns のような例) も1語と数え、日本語数の方へ入れた。これは同一辞書内に両立している場合、Feast of Lanterns は説明としてしばしば実際には Bon の後に現れ、使用度と重要度を同視していると考えられるからである。同一辞書内にどちらかが現れる場合は、それぞれ Bon は日本語、Feast of Lanterns は翻訳語の分類分けをした。日米語の複合語や一部が日本語の場合は日本語の分類の中に含めた。

	日本語数	割合 (%)	翻訳語	割合 (%)	合計
RHD	232	83	48	17	280
WNN	92	84	18	16	110
WNW	118	86	20	14	138
RHP	42	95	2	5	44
平均		87%		13%	

(2) 辞書間の語彙の有無

(a) 大型辞書 RHD に存在する語彙で、中型辞書 WNN や WNW には存在しない語は（单なるスペリング上の差は無視する）117語抽出された。時代名、植物名、日本文化独自の語の他に、日常家庭で使われる言葉も多い（例：しいたけ、えんがわ、敷布団、掛け布団、風呂、外人、弁当など）。大型辞書の面目を示し、新しい語彙を多く収録している。

akebi, arigato, aucuba/Japanese laurel, Azuchi-Momoyama, bento, Bon/Feast of Lanterns, bugaku, butsu, chanoyu (以下略)

(b) RHD には存在しないが、中型辞書の WNN と WNW には存在する語彙は 13 語である。itai-itai disease および shoyu は RHD ではそれぞれ Minamata disease や soy/soy sauce の翻訳語が上げられている。以下 13 語はいずれも RHD に入っても不思議ではない語彙群である。

dashi, fuji, hai, Honshu, itai-itai disease, kami, martial art, moxibustion, sen, senryu, shakuhachi, shoyu, tamari

(c) RHP だけに記載があって、大、中辞書にその存在がないものは 1 語 satsuma (orange) だけである。また、RHP に存在があって、WNN または WNW にない語彙は satsuma (orange) と bean curd の 2 語である。bean curd はこの中型辞書で tofu と出現する。

(3) 辞書語彙調査結果だけでは現状が見られない問題点

(a) 現時点での使用的有無は不明である。1987～1988年の出版辞書はそれまでの過去のデータの集大成であるから、例えば、18世紀に渡米した言葉も入っているので、20世紀末に使われている渡米語を見るためには不明確の部分が多い。(b) 現時点での語彙がどんなところで使われているかは不明である。例えば、学問の分野で使われているのか、一般の生活の中で使われているのか。(c) 現時点での語彙がどの程度の頻度数で使われているのかは辞書間の抽出具合で憶測ができる現段階ではない。そこで、なんらかの指標は得られないだろうか。(d) 辞書に現れない語彙が

あるのか。あれば、どんな語彙なのか。これは将来の辞書に記載されるなんらかの要素を持っているのか。それとも、一過性のものに過ぎないのか。

必ずしも辞書に現れるすべての渡米語を現代アメリカ人が普段使用しているとは単純には言えない。日常性を強調するとすれば、全く違った種類の調査、つまり生活の中で使われている日本語を調査することである。そこでまず発行部数の多い、アメリカ全土で手軽に入手できる人気のある雑誌34種を選んで調査することにした。いづれもスーパー・マーケットの雑誌売場で並んでいる肩のこらない雑誌である。それらは当然とも言えるが、文芸一般、ファッション、娯楽、ニュース、家庭、ビジネス、車、スポーツ等の分野のもので、アメリカ大衆に最も影響力の高い雑誌と言える。

3. 雑誌34種から抽出した渡米語

年代、性別、興味によって読む雑誌は異なる。そこでスポーツ、車、テレビ、ゲーム、旅行、経営、財務、ビジネス、ファッション、食生活、家庭、インテリア、園芸、地域社会、ニュース、世界事情、文芸などを主とする雑誌を各数冊ずつ選んだ。少なくとも2人以上の人間が全ページ（広告を含める）一行一行読みながら日本語を抽出し、不明語があればそれも調査後、採、不採を決めて、結果を一覧にした（付表A参照）。

この一覧はさらに三分野に分け、普通名詞、固有名詞（P=product 商品名、C=company 会社名のいずれともとれる場合はP/Cと印を付けた）、疑似英語（英語に翻訳されたり、英語に影響されて生まれた言葉）のカテゴリー別に作成した⁶。先掲の辞書4種の渡米語と比較できるようにした。なお、雑誌34種からの日本語のうち普通名詞は異なりが80語、延べ語数が454語であった⁷。

石丸正が抽出した70年代後半から80年代前半の渡米語調査は通時的観点からのものであったが、本稿で載せた雑誌34種は共時的観点（1993年9月）からのものである。石丸は渡米語のうち定着したものとして17語をあげているが、そのうちの11語 banzai, kabuki, kamikaze, karate, kimono, sayonara, shogun, sushi, tycoon, yen, zen は当34種にも存在し、次の6語 bonze, geisha, harakiri, judo, samurai, soy は存在していない⁸。しかしアメリカ在住の筆者にはこれらの6語も新聞記事や街頭でしばしば見るので（たまたま対象となったこの雑誌には出現しなかったのだが）、日常生活には定着していると言える。そしてこの事は文字に頼る新聞、雑誌、本、辞書にだけ目を向けていたのでは一面的なものになってしまうことを物語っている。

以下は、第一に付表Aの3分野（普通名詞、固有名詞、疑似英語）、第二に3分野間の調査比較とする。

A. 語彙分野別に見る渡米語の特徴（付表A119, 124, 125頁の総合計欄参照。）

（1）普通名詞

- （a）延べ数は454語、異なり数は80語。
- （b）最多語は ninja の114回。karateの63回、Okinawanの35回と続く。
- （c）渡米語を記載している最多の雑誌名は Satellite Orbit（米国全TV衛星放送番組名1ヶ月分

の全リストである)で、ninja(71回), karate(60回)などで、合計160回に及ぶ。

- (d) 渡米語がよく現れる雑誌分野は娯楽(放送、ビデオゲーム), ファッション, 文芸一般である。
- (e) 渡米語が全く現れない雑誌は8冊ある。雑誌分野は車(Automobile, Road & Track), 娯楽(美術 American Printer, 音楽 Metal Edge), スポーツ(Olympic Review, Sports Illustrated)の各2冊に、文芸一般(New Yorker), ビジネス(Fortune)の各1冊である。

(2) 固有名詞

- (a) 延べ数は1948語、異なり数は219語。
- (b) 最多語はSegaの427回。Toyotaの239回、Mazdaの127回と続く。
- (c) 渡米語を記載している最多の雑誌名はSega Visionsで、Sega(427回), Soshisha(37回)などで、合計507回に及ぶ。
- (d) 渡米語がよく現れる雑誌分野は娯楽(ビデオゲーム), 車, ビジネス誌である。
- (e) 渡米語が全く現れない雑誌は0である。

(3) 疑似英語(英語への翻訳語も含む)

- (a) 延べ数は1060語、異なり数は58語。
- (b) 最多語は翻訳語ではJapaneseの243語、Japanの212回。疑似英語ではLexusの114回、Acuraの109回と続く。
- (c) 渡米語を記載している最多の雑誌名はRoad & Trackで、Acura(58回), Lexus(45回)などで、合計221回に及ぶ。
- (d) 渡米語がよく現れる雑誌分野は車、ビジネス、ニュース、娯楽(放送)誌である。
- (e) 渡米語が全く現れない雑誌はニュース誌(Newsweek)とスポーツ誌(Sports Illustrated)である。

B. 分野間の調査比較

(1) 語彙3分野間の数量的比較

語彙3分野の割合は、普通名詞13%, 固有名詞56%, 疑似英語31%となった。下図総合計数参照。

(2) 雑誌9分野別に見る数量的比較⁹

広義に娯楽誌をとらえ、美術、音楽、旅、放送、ゲームを一括した。(普名=普通名詞、固名=固有名詞、疑英=疑似英語)

	普名(%)	固名(%)	疑英(%)	合計
ファッション誌(6冊)	75(26%)	149(52%)	61(21%)	285(99%)*
文芸一般誌(5冊)	53(22%)	72(30%)	113(47%)	238(99%)
娯楽誌(5冊)	219(23%)	616(64%)	124(13%)	959(100%)
ビジネス誌(4冊)	33(8%)	188(45%)	195(47%)	416(100%)
ニュース誌(4冊)	13(7%)	74(41%)	94(52%)	181(100%)

家庭誌(3冊)	22(18%)	63(53%)	34(29%)	119(100%)
スポーツ誌(3冊)	1(1%)	65(79%)	16(20%)	82(100%)
車関係誌(2冊)	0(0%)	685(63%)	402(37%)	1087(100%)
地方誌(2冊)	38(40%)	36(38%)	21(22%)	95(100%)
総合計数	454(13%)	1948(56%)	1060(31%)	3462(100%)

*100% 前後になるのは四捨五入のためである。

(3) 雑誌別に見る渡米語の総含有最多順位

	含有語彙数				含有最多順位			
	普名	固名	疑英	合計	普名	固名	疑英	合計
<i>American P.</i>	0	20	13	33	27	19	16	18
<i>Atlantic M.</i>	38	45	58	141	4	9	6	6
<i>Automobile</i>	0	230	181	411	27	3	2	3
<i>Better H. & G.</i>	7	22	10	39	12	18	19	16
<i>Business W.</i>	25	82	106	213	6	4	3	5
<i>Cosmopolitan</i>	3	10	8	21	16	26	23	30
<i>Eating W.</i>	2	1	3	6	20	33	29	33
<i>Financial W.</i>	6	30	59	95	13	12	5	9
<i>Fortune</i>	0	28	2	30	27	13	30	19
<i>Glamour</i>	3	13	6	22	16	23	25	28
<i>GQ</i>	3	46	11	60	16	8	18	13
<i>Harper's M.</i>	2	11	9	22	20	24	22	28
<i>House B.</i>	13	40	21	74	7	10	13	11
<i>Ladies' H.J.</i>	12	6	6	24	8	31	25	26
<i>Los Angeles</i>	30	27	14	71	5	14	14	12
<i>Mademoiselle</i>	12	16	2	30	8	21	30	19
<i>Metal Edge</i>	0	11	14	25	27	24	14	24
<i>Money</i>	2	48	28	78	20	7	9	10
<i>Newsweek</i>	4	3	0	7	15	32	33	32
<i>New Yorker</i>	0	9	38	47	27	28	8	14
<i>Olympic R.</i>	0	23	4	27	27	17	28	23
<i>People W.</i>	5	24	6	35	14	16	25	17
<i>Phoenix</i>	8	9	7	24	11	28	24	26
<i>Road & T.</i>	0	455	221	676	27	2	1	1
<i>Runner's W.</i>	1	17	12	30	24	20	17	19
<i>Sassy</i>	1	1	2	4	24	33	30	34
<i>Satellite O.</i>	160	68	51	297	1	5	7	4

<i>Sega V.</i>	49	507	22	578	3	1	12	2
<i>Sports I.</i>	0	25	0	25	27	15	33	24
<i>Time</i>	3	16	10	29	16	21	19	22
<i>Travel & L.</i>	10	10	24	44	10	26	10	15
<i>U.S. News & W.R.</i>	1	31	78	110	24	11	4	8
<i>Vanity F.</i>	2	9	10	21	20	28	19	30
<i>Vogue</i>	52	55	24	131	2	6	10	7
合計	454	1948	1060	3462				

4. 辞書資料と雑誌資料の比較

調査対象の辞書4種と雑誌34種からの渡米語二資料（1987～1993）から、互いの資料にその語の存在の有無を比較することができる。例えば、banzai はどちらの資料にも載っていて（ただし、RHD では Banzai と頭文字が大文字。1893年に英語に入る）100年以上の生存歴をもっている¹⁰。また comikaze はテレビ番組雑誌の *Satellite Orbit* には有るが、辞書4種にも他の雑誌にも kamikaze というスペリングであることから、comikaze は少数派であることがわかる。ちなみにこの kamikaze は1945年に英語に入っている。WNNの渡米語は、拙著「渡米した日本語の研究調査法と社会背景」（1995）の表で何年に英語に入っているかが一覧できる。一方、雑誌34種リストに載っている endaka は辞書4種のリストにはない。endaka が高い頻度数で、長期性を持って出現するかによって、次期辞書の改訂版に載る見出し語の候補になり得る。endaka は日米間の為替変動と日米経済関係とにかくかれていると言えよう。endaka 同様、karaoke も雑誌には11回も出現するが、辞書4種には記載がない。しかし karaoke の方は一般の人々が少なくとも何度もこの言葉や実物をバーやレストラン、電気製品店などで見たり、聞いたりしているので、次期辞書には90%の確率で記載されるだろう。

A. 二資料語彙比較の主要点

(1) 確立性／流動性：辞書資料と雑誌資料の大きな相違は前者が確立された規範であるとすれば、後者はメディアのニュース性にかかわっているために、流動性のものとしてとらえられる。

(2) 過去の歴史／将来の指標：辞書が過去の語彙群の網羅であるとすれば、雑誌は現時点の「今」を主要点にし、将来の指標を示す傾向があると言える。将来の辞書は今日の語彙、表現を検討し、語彙選択をし、加えていくからである。雑誌も34冊の調査結果は指標や傾向を伝える道具にはなる。

(3) 語彙／表現一文法、語感など：一般的に辞書の見出し語は語彙単位であるのに対し、雑誌の語彙は表現の中の語彙である。後者はコンテキストの中にあるので、文法的に、語感的に把握できる¹¹。特に、もともと名詞であるが、形容詞化している例や、語感の例などが挙める。

B. 不鮮明な重要度・定着度／鮮明な頻度・範囲度

辞書語彙では「現」時点での重要度、定着度がよくわからない。雑誌では頻度数と他分野の雑誌に広く及んでいるかどうかである程度の重要度・定着度が計れる。雑誌の場合次のような観察

ができる。

(1) 使用数は多いが、雑誌の一部にだけ出現する語：

endaka (10)—(*Business Week*), Okinawan (35)—(*Atlantic Monthly*)

sayonara (9)—(*Satellite Orbit*), shinto (12)—(*Vogue*)

(2) 使用度は少ないが、広い範囲に及んで出現する語：

kamikaze (4)—(*Atlantic Monthly*, *Glamour*, *Satellite Orbit*, *Sega Visions*)

karaoke (11)—(*GQ*, *Los Angeles*, *People Weekly*, *Travel & Leisure*, *Vogue*)

shiitake (3)—(*House Beautiful*, *Ladies' Home Journal*, *Travel & Leisure*)

sumo (8)—(*Mademoiselle*, *Newsweek*, *Satellite Orbit*, *Travel & Leisure*)

sushi (12)—(*Los Angeles*, *Phoenix*, *Travel & Leisure*)

tempura (6)—(*Cosmopolitan*, *Glamour*, *Los Angeles*, *Phoenix*, *Vogue*)

teriyaki (15)—(*Better Homes and Gardens*, *Eating Well*, *Ladies' Home Journal*, *Los Angeles*)

(3) 使用度も多く、範囲も広く出現する語（固有名詞、疑似英語も同様に観察できるが、紙面の都合で割愛）

karate (63)—(*Ladies' Home Journal*, *Phoenix*, *Satellite Orbit*, *Vogue*)

ninja (114)—(*Money*, *Satellite Orbit*, *Sega Visions*, *Time*, *Vogue*)

yen (23)—(*Business Week*, *Financial World*, *Time*, *U.S. News & World Report*)

zen (20)—(*Mademoiselle*, *Vanity Fair*, *Vogue*)

C. 非存在／存在

辞書4冊には現れないが、雑誌34冊に現れる語を固有名詞を除く渡米語に絞って観察してみよう。

cho, comikaze [kamikazeの異体形], denomi, endaka, furigana, gaiden, goyokin, hondo, Jin Shin Jutsu, kaisei, karaoke, katana, katsu, -ku, Nihongo, ohana, Okinawan, ono, raiden, reiki, shinobi, shiso, shugendo, shunen, teppan-style cooking, teppanyaki, tsubo, wakame

以上の語彙のうち、将来の辞書の見出し語となりうる語はどれかはどの程度他の出版分野にあらわれるか、また生活の日常的な場での使われ方はどうかを調べることで影響度が計れる。

5. 辞書、雑誌資料を補うための実地調査

辞書、雑誌からの抽出語をさらに見直したり、確証を得たりするために毎日の日常生活のなかでの渡米語の実態をつかむ必要がある。ここではアリゾナ州フィニックス市（首都）を中心に日本語が出現するビジネスにしぶって、日本食のレストラン、メニュー、音楽関係、スーパーマーケットで見る日本食品を中心として述べる。まずレストランの店名の日本語に注目しよう。語頭の＊印は当調査対象の辞書や雑誌にも記載のあることを示す。

(1) レストラン店名：*ARIGATO, AYAKO, *EDO, ICHIBAN, *KYOTO, KYOTO

BOWL, MIKADO, Mr *SUSHI, *NINJA ど。

- (2) 代表的なメニュー：gyoza, inari kari, *miso soup, *obento, ocha, oshinko, oyako, sashimi, shumai, *sukiyaki, *sushi, *tempura, *teriyaki, tonkatsu, など。
- (3) スーパーマーケットの日本商品：
- (a) [普通名詞] *adzuki beans, Aji-mirin, Aji-no-moto, anago-kabayaki, chuka soba, *daikon, *enoki, futomaki, gari/gari shoga, Gobo root, all steel *hibachi, inari, kabocha, konnyaku, Marutama red kamaboko, natto, panko, shirataki, *sukiyaki sauce, *teriyaki sauce, *tofu, udon, *wasabi, yakisoba/yaki-soba など。
- (b) [固有名詞] *Asahi Draft Beer, Botan rice, *Fuji film, Fuki plum wine, *Geisha crab meat, Hotoku zuke, Kinsen plum wine, *Kirin Beer, Kishu umeboshi, *Konika film, Maruchan ramen, Marukan Rice Vinegar, Marutama tempura, Nishiki chikuwa, *Sapporo Draft Beer, Sho chiku bai sake, Yamajirushi shiro miso, [ビデオ映画] Ran, The Seven Samurai, Yojinbo
- (c) [疑似英語] apple pears, Japanese eggplant, spicy sprouts, Cup O'noodles, rice vinegar, fried fish cake, vegetable roll, Tuna Roll, *martial art, Oriental trail mix, *soy beans/soya sauce
- (4) 音楽タイトル名の渡米語 7 語：
- (a) *Zen (21回出現) : Big Blue '82 (Zen mix) -Danielle Da ; Bunaglow Zen ; City Zen Radio 1990/2000 FM ; Hannyashingyo, Zen Heart Sutra ; In A Zen Garden ; Zen Arcade ; Zen Archer ; Zen Forest ; Zen gospel Singing など。
- (b) *samurai (15回出現) : African Samurai-Sulubika ; Dragon And The Samurai ; Reptiles And Samurai ; Samurai Fire Of Love-Jungle High ; Samurai Hee-Haw ; Samurai Lover ; Samurai Song など。
- (c) *kamikaze (10回出現) : Flying Kamikaze ; I Was A Kamikaze Pilot ; Kamikaze ; Kamikaze Cappa ; Kamikaze Dove ; Kamikaze Eyes など。
- (d) *sushi (8回出現) : Sushi ; Sushi Bar ; Sushi Blues ; Sushi Chef など。
- (e) *Nippon (3回出現) : Ad Lib On Nippon ; Nippon Soul ; Nippon Soul (Nihon no Soul)
- (f) *Banzai (2回出現) Banzai Pipeline ; Banzai Washout
- (g) *Geisha (2回出現) : Geisha Girl ; My Geisha-from "Madame Butterfly"

以上の数値、および事象を観察するのに、どのような状況下でのデータであるかを最小限度知る必要がある。フィニックス市はニューヨーク市や、ロサンゼルス市のような状況ではないからである¹²。したがってハワイ州や、カリフォルニア州のように日本の大影響がない所での実地調査と言える。それでもこれだけの渡米語が存在する。*印の無い、つまり対象辞書・雑誌に記載の無い語がこの網羅的でないリストに普通名詞で20語、固有名詞15語、疑似英語15語と合計50語ある。

6.まとめ：今後の研究

翼を持った日本語は国境を越えることで発音も意味も語感も文体も、ひいては言語の世界だけでなく、国へのイメージやライフスタイルも変える。また翼を持っているから、国境を越えて他の国々へも行くし、日本へ舞いもどって来ることもある¹³。

一般人にとって新しい渡米語の第一情報はメディア関係から入って来ることが多い。それも政治・経済・国際関係をまず報道するニュース誌が必ずしも第一、最も多く含有しているという意味での情報源とはならないことが当調査で分かった¹⁴。その意味では毎日の最新の情報を伝える新聞は重要である¹⁵。その情報結果をテクノロジーを駆使してより正確に、迅速に調査を進める必要がある。

アメリカでは新聞・雑誌の記事のアブストラクトが CD-ROM 化されているので、Periodical Abstracts Research 1, General Periodicals Research 1, Newspaper Abstracts OnDisc, CD News Bank を使えば、1000種以上の雑誌と地方新聞が検索できる。ただし欠点は二つある。一つは求める渡米語のスペリングが呼び出しに必要である。したがってすでに抽出できている渡米語を基にしなければならない。もう一つはアブストラクトに渡米語があれば、抽出できるが、記事本体にあっても抽出できない。記事本体の CD-ROM はまだ存在していないからである。したがって、当調査対象の雑誌34冊からの渡米語を打ち出せば、他の1000種の雑誌、新聞のアブストラクトの中での検索が可能であり、具体的に頻度数、新聞名、雑誌名が明確に検出できる。

日本語の語彙が一般人の生活に自然な形で入って行く現代の語彙群は衣・食・住に関するもので、特に、商品と一緒にその語彙も紹介される例が多い。そのことから日本製品がアメリカで歓迎される分野に目を向けている必要がある。現状は車、ビデオゲーム、電気製品、食品、娯楽の分野と言える。今後はコンピュータソフトの面でゲームが伸びて行く可能性を秘めている。もう一方では、学問上の発明・発見の分野で日本・日本人が関与した場合にその名前が使われるであろう。さらには日本の伝統的な事物が時を得て、脚光をあび、その分野の語彙がアメリカで使われることが主要3点と言えよう。突発的にある言葉が比重を占めるという例は Ninja で見るよう映画・放送（テレビ・ラジオ）で人気があることもあるが、大部分は使用傾向・頻度数である程度予想が付く部分がある¹⁶。渡米語の意味は日本で使われている意味とはちがうことがしばしばあるし、語感もちがう。そのような相違点は解釈上重要である。また、アメリカで使われ始めた時の渡米語の意味や語感が長い年月の間に変化してしまうこともある。以下、具体例として4例を述べる。

(a) **kamikaze** (1945)¹⁷ : [1] 米辞書の意味…第二次世界大戦の決死隊員。米船や飛行機に対し、爆弾を装備した日本の戦闘機ごと体当たりで爆破する自殺覚悟の使命を持つ日本兵。[2] 当時の米語感…恐ろしい、逃げられない、身体が硬直するような災難、蛇ににらまれた蛙の心境。[3] 現在の米語感…kamikaze というカクテルができ¹⁸、人気が出た結果、[1] [2] とは全く異なる。kamikaze は強い魅惑のカクテルで、身体がしびれる、硬直するような快感、したがって、好ましい語感である。[4] 日本の語感… a . 神からの救い（威徳）の風、有難く、身体が硬直し、畏まって挙手。 b . 大戦での命しらずの行動から、暴走するように走る命知らずのタクシーを神風タクシー

と言う。[5] 上記の [1] から [4] の共通項は「究極のショックが身体を走る」と言える。

(b) **kimono** (1886) : [1] 米辞書の意味…日本人男女の伝統的な袖の広い、帶着きの衣服。女性のゆったりした室内着。[2] アメリカ人一般にはオペラ「蝶々夫人」(アメリカの劇作家ベラスコの戯曲。1904年ミラノで初演) で着物が広く知られるようになったと言えよう。日本髪らしき大きなヘヤスタイルで、首・胸元が西洋の胸明きドレスと違い、詰まったような衣服で、袖もベルトの帯も異様なほど広く、背中にはクッショングが付いているという舞台衣装である。すべてゆったりとオペラ歌手が歌いやすい仕立てになっている。したがって、当時の語感…ゆったりとした身体を締め付けないはでな大きな模様の東洋女性の衣服。[3] ディスカウント・ショップで kimono として売っている品は袖口の広い、着物の襟がついたボタンのない、前で着物のように合わせる室内着。細い同布製のサッシュ付きである。丈も足首まであるものもあるが、だいたいは膝位の丈で、シャワー後にはおるものが多く、タオル地製も多い。現在の米語感…外出着ではなく、東洋的な物、安物、便利、普段着の室内着、私的な時間帯に身に付ける物。[4] 日本の語感…高価、伝統的、正式、外出着、改まった行事の日本の衣装。[5] 上記 [1] から [4] の共通項は「着物襟の付いた、前で合わせ、ボタンではなく布製のサッシュで結んで、身にまとう衣」と言える。

(c) **Issei** (年不明)／**Nisei** (1940)／**Sansei** (1940)／**Yonsei** (語彙なし) : [1] 米辞書の意味…Issei は1907年の東洋人排斥宣言後に米国移民した日本人はそのために1952年までアメリカ人国籍をとることが出来なかった。第一世代。Nisei はアメリカに生まれ、育った日本人移民の子供。二世代。親がアメリカ市民権がないために老後は日本に帰って、子に頼る配慮からアメリカ国籍を持つ子に日本教育を受けさせる者もいた。このような二世を Kibei Nisei (帰米二世) と呼んだ。Sansei は二世の子供。三世代。ちなみに Kibei は日本人移民の子で、アメリカ生まれであるが、日本で教育を受けた者の意。[2] 日本人移民は1882年の中国人移民禁止法の結果始まったと言える。1890年から増え1910年にピークになり、次第に減少への政策へと移り、1924年日本人移民廃止となつた。19世紀末～20世紀初の日系人一世は社会の最下位で働いた。二世、三世がアメリカ人として第二次世界大戦で活躍する人々も出て来た頃に米語の中で Issei, Nisei, Sansei が使われるようになった。当時の語感… Issei 日本から移住した労働者階級、主に鉄道設置、土地開墾、農業に従事。Nissei はアメリカ人と Issei を日米両語で結ぶ役を果たし、Sansei は大学教育を受け、専門職につき高収入所得者も多く出ている。[3] 現在は Yonsei が活躍する時代になっているが、アメリカ化が進み、日本の言葉も文化も知らない四世や、異人種との結婚が続いて姿、形が東洋的なものは何もないという四世もでている。一般アメリカ人の語感は世代が何番目かによっての違いを鮮明に示すというよりも「日系アメリカ人」と「アメリカ生まれ、アメリカ国籍の日本人」といえる。現在の米語感…勤勉、忠誠心、努力家が Issei, Nisei, Sansei に言える。Yonsei はまだ未知の世代であるが、Yonsei 自らが Yonsei と書いたTシャツを着ているのを見ると、誇りの意識があるグループもいるが、いつまでも「移民」の概念があつて、好ましくないとするグループもいる。[4] 日本の語感…「一世」は一生、一代、創立者、百年などを意味する。または思想、伝統、能力、組織の通時的継承者。「二世」「三世」はそれに準ずる。[5] 上記 [1] から [4] の共通項は「主に血縁による通時的継続者」と言える。

(d) Apple Pear/Asian Pear/20th Century Pear/21st Century Pear (いずれも語彙なし) :

[1] 米辞書に語彙なし。[2] アリゾナ州首都フィニックス市付近のスーパーで10年ほど前に初めて二十世紀梨を見た時は二十一世紀梨という意味の命名 21st Century Pear と付いていた。日本からの輸入品のせいか西洋梨の十倍の値段であった。数年後には Apple Pear となっていて、最近は Asian Pear だったり、20th Century Pear など命名が一定していない。値段が西洋梨より高く、6, 7倍である。[3] アメリカ人一般人の語感…「高級果物で、ハイブリッドの新種」である。[4] 日本の語感…「みずみずしい、甘い、信じられないおいしさ。上等品は高価値」と言える。[5] 上記 [1] から [4] の共通項はまだ出来上がってない。新語のため疑似英語がどれになるか不安定な命名状態の例である。

渡米語の研究はその背後にある日米両国の歴史、社会、生活のありようにわたるので、両言語からの観察が必須である。日本から入って来る外来語としての渡米語は、広い領土内の多民族、多文化、多様性のアメリカで少数であると共に、浸透度はゆるやかである。一方アメリカから日本に入って来る外来語は、多数であると共に狭い領土内に密集して生活する单一民族、单一文化、单一様式の社会では比較にならないほど浸透度は急速である。もちろん上記の理由の他に日米間の政治、経済、外交の力関係が浸透度には大きくかかわっている。しかしいずれの場合も外来語の研究は本来の国の言葉と、飛んで行った国で根をおろす過程や進展を含めた語の観察をし、書きとどめておくことが重要である。そういう歴史の一瞬時の実態を辞書4冊と雑誌34冊で示した。

注

- 1 渡米語はアメリカ合衆国に入った日本語という意味である。イギリス、カナダなど他の英語圏を含めていない。日本語の「酒」や「黒帯」「あやめ」が米国でそれぞれ sake, black belt, Japanese iris と使われている。前者は日本語、後者の2語は日本独自の文化背景に基づいての使用方法で使われている翻訳された日本語である。後者は翻訳されたのだから、英語という見方もあるが、原語は日本語であるから、この渡米語の範囲に含めた。これは、こうしておくと pacman や walkman のような日本語を原語として生まれながら、アルファベット表記が通用している和製英語が米国に入って、これを日本語からの渡米語として扱う場合も当然起こってきて、考慮内に入りやすいからである。また固有名詞が後に普通名詞として使われるようになることがあるので、将来歴史的に使用過程の観察が必要になった場合、明確な時点をとらえて置くことは貴重である。そこでデータ提供の目的からも翻訳語も固有名詞も「渡米語」に含めた。したがって、渡米語の範囲を現状では広くして置いて、「米国に入った原語が日本語の言葉」とするが、sake のような言葉のみを「渡米語」とし、翻訳語や固有名詞を「その周辺」とするのも一方法である。今後日本語そのものがどう変化していくか、また「渡米語」の分量によって分類方法も調整される必要があろう。
- 2 *Shogakukan Random House English-Japanese Dictionary*, 2nd edition, Shogakukan, Tokyo, 1994.
- 3 同上辞書3181～3185ページ参照
- 4 ただし、動植物、化学、医学、星座、地層、武術、宗教、芸術などの専門分野に出て来る実際の借用日本語総数は3,500を越すと言っている。

- 5 『日本近代語研究 1』ひつじ書房, 1991。
- 6 アメリカ人の立場からは、例えばウォークマンやパックマンのような日本の言葉が walkman, packman のようなスペリングになって、渡米すると、米国で定着する前段階では日本人の作った和製英語とでも言える「変な英語」という感覚がある。そこで、このような語彙を疑似英語と呼ぶことにする。しかし、どんな日本語もローマ字化して入って来る英語の世界では日本から来た言葉であるにもかかわらず、英語的語彙であるが、彼等にとっての確立された英語ではないことから、疑似日本語というとらえ方もできる。
- 7 『日本語教育：異文化の懸け橋 Progress in Japanese Linguistics and Pedagogy : A Collection in Honor of Professor Akira Miura's 70th Birthday』アルク, 1997。
- 8 石丸正『英語のなかの日本語』中央公論社, 1986。調査対象となった雑誌は *Time*, *Newsweek* である。
- 9 34雑誌を次のように分類した。ファッション誌6冊 (*Cosmopolitan*, *Glamour*, *GQ*, *Mademoiselle*, *Vanity Fair*, *Vogue*) : 文芸一般誌5冊 (*Atlantic Monthly*, *Harper's Magazine*, *Ladies' Home Journal*, *New Yorker*, *Sassy*) : 娯楽誌5冊 (*American Printer*, *Metal Edge*, *Satellite Orbit*, *Sega Visions*, *Travel & Leisure*) : ビジネス誌4冊 (*Business Week*, *Financial World*, *Fortune*, *Money*) : ニュース誌4冊 (*Newsweek*, *People Weekly*, *Time*, *U.S. News & World Report* : 家庭誌3冊 (*Better Homes and Gardens*, *Eating Well*, *House Beautiful*) : スポーツ誌3冊 (*Olympic Review*, *Runner's World*, *Sports Illustrated*) : 車関係誌2冊 (*Automobile*, *Road & Track*) : 地方誌2冊 (*Los Angeles*, *Phoenix*)
- 10 エツコ・オバタ・ライマン「渡米した日本語の研究調査法と社会背景」(『日本近代語研究 2』ひつじ書房, 1995) 44ページ参照。
- 11 (a) 文法例 : That night, under the curvy glossy roof of an Exqustite Shingon Buddhist temple, Buddhist monks-or were they glorified hereditarey innkeepers with shaved heads? - brought us beer and tempuraed baby eggplant,still half blossom, served with dark, sweet sesame paste. (*Vogue*, p.302)
- (b) 語感例 : That's the luxury of the 1993 Toyota Camry XLE V6. (*Atlantic Monthly*, p.31)
- 12 1990年のフィニックス首都圏の人口は約210万人である（白人84%, ネイティヴアメリカン6%, 黒人3%, メキシコ系16%, アジア系0.8%）。隣国のメキシコと国境を分かれ合っていることから、アリゾナ州の諸点はメキシコからの影響なしには語れない。例えば、メキシコ料理が盛んなのもその一つである。そのような中で首都圏の日本料理はファーストフードの店を入れても25店ぐらいである。ここでの調査対象にしたスーパー・マーケットは97.8%は白人が住んでいる高級住宅街にある。また、レストランも、日本人や、他の東洋人が相手というより、アメリカ人一般人や、大学生が主要客と考えてよい。ミュージック・ショップはアリゾナ州立大学生が主要客である。なお1995年以前はアリゾナ州のカルフォルニア化はごくわずかである。
- 13 最近の例では野球選手野茂や伊良部がアメリカで活躍し、その様子が「三振」「万歳」などとアメリカのマスコミのキャッチフレーズになっている。当然、sanshin, Banzai であるが、同記事が日本のスポーツ新聞に載ると、「サンシン」「バンザイ」と載る。
- 14 本稿渡米語の含有最多順位 (107ページ) を見ると、普通名詞では *U.S. News & World Report* は34冊中24位であり、*Newsweek* は15位である。
- 15 例えば、reiki が *The Arizona Republic* (1984年2月6日) の “Power of Faith” という記事に

延べ数28回載った。reiki (16), reiki master (4), reiki practitioner (3), reiki class (1), reiki energy (1), reiki euphoria (1), reiki experiences (1), reiki healing circle (1)。また、*The Wall Street Journal* (1993年3月5日) の “‘Gaman’ Adds Spice To Its TV Fare” (人気テレビ番組、日本人の我慢大会) には異なり数7語の渡米語が載った。gaman (7), sushi (2), Ramen Hyottoko (1), seiza (1), shirouo (1), sumo (1), wasabi (1) である。これらの語中、イタリック体の語彙はRHDに登録されていないものである。

- 16 Ninjaは映画 *Teenage Mutant Ninja Turtles* 主役のカメの一群を Ninja と使ったことによる。この映画が大変人気があったために、Ninja が若年各年齢層に浸透したと言える。
- 17 ()内の渡米年度は *Webster's Ninth New Collegiate Dictionary* によった。明記されていないものは不明とした。また、辞書に無記載のものは語彙なしと付けた。
- 18 カクテルは次の配合で作る。ライム・ジュース、トリップル・セック、ウォッカの三種を1オンスずつ入れ、シェイクして、氷の上にそそぐ。

主要参考文献

- 石丸 正 (1986) 『英語のなかの日本』 中央公論社
エバンズ・M・年恵 (1990) 『英語になった日本語』 ジャパンタイムズ社
松田 裕 (1991) 『日英語の交流』 研究社
山岸 直勇 (1991) 「英語の辞書の誤りについて X」『奈良大学紀要』19号
エツコ・オバタ・ライマン (1991) 「渡米した日本語：概観と資料」近代語研究会編『日本近代語研究1』ひつじ書房
エツコ・オバタ・ライマン (1995) 「渡米した日本語：研究調査法と社会背景」近代語研究会編『日本近代語研究2』ひつじ書房
エツコ・オバタ・ライマン (1997) 『日本語教育：異文化の懸け橋—三浦昭先生古稀記念論文集一』アルク
Mary Serjeantson, Routledge and Kegan Paul (1935) *A History of Foreign Words in English, London.*
Matsuda, Y. (1985) "Cross-over languages : Japanese and English (1)." *Kansei Gakuin University Annual Studies* 34.
Shogakukan Random House English-Japanese Dictionary, 2nd Edition. (1994) Tokyo : Shogakukan.
The New Shorter Oxford English Dictionary (1993) Oxford: Clarendon Press.
The Random House Dictionary (paperback) (1988) Random House, New York.
The Random House Dictionary of the English Language, 2nd ed. unabridged (1987) Random House, New York.
Webster's New World Dictionary, Third College Edition. (1988) Simon & Schuster, Inc., New York.
Webster's Ninth New Collegiate Dictionary. (1988) Merriam-Webster Inc., Springfield, MA.

(原稿受理日1997年12月1日)

エツコ・オバタ・ライマン (Etsuko Obata REIMAN)

Arizona State University, College of Liberal Arts and Sciences
Department of Languages and Literatures, Box 870202
Tempe, AZ 85287-0202, U.S.A.

付表A 米雑誌34種から抽出した渡米語

A: American Printer
 F: Cosmopolitan
 K: GQ
 P: Mademoiselle
 U: Olympic Review
 Z: Sassy
 e : Travel & Leisure

B: Atlantic Monthly
 G: Eating Well
 L: Harper's Magazine
 Q: Metal Edge
 V: People Weekly
 a : Satellite Orbit
 f : U.S. News & World Report

C: Automobile
 H: Financial World
 M: House Beautiful
 R: Money
 W: Phoenix
 b : Sega Visions

D: Better Homes and Gardens
 I: Fortune
 N: Ladies' Home Journal
 S: Newsweek
 X: Road & Track
 c : Sports Illustrated
 g : Vanity Fair

E: Business Week
 J: Glamour
 O: Los Angeles
 T: New Yorker
 Y: Runner's World
 d : Time
 h : Vogue

JAPANESE WORDS

	TOTAL	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h									
banzai	2																											2																
bento	1																																											
bonsai	1																																											
bushido	1		1																																									
cho	1																	1																										
comikaze	1																																											
denomi	1							1																																				
endaka	10								10																																			
enoki (mushrooms)	2																		2																									
furigana	2																			1																		1						
futon	1																				1																							
gaiden	1																																											
gaijin	1		1																																									
goyokin	1																																											
hinoki	1																			1																								
hondo	1																																											
ikebana	1																																											1
Jin Shin Jyutsu	1																																											
kabuki	2							2																																				
kaisei	1																				1																							
kami	2																																											2
kamikaze	4	1																1																										
kanji	2																			1																							1	
karaoke	11																		1																									
karate	63																			1																							1	
katana	1																																											
katsu	1																																											
kimono	1																			1																								
koi	2																			1																							1	
-ku	1																			1																								

	TOTAL	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h	
yakuza	4																											4								
yen	23					14		6																							2	1				
yukata	2																															2				
zabuton	1																	1																		
azen	8																																	8		
zen	20																		5															1	14	
zoris	1																																	1		
TOTAL	454	0	38	0	7	25	3	2	6	0	3	3	2	13	12	30	12	0	2	4	0	0	5	8	0	1	1	160	49	0	3	10	1	2	52	

PROPER NOUNS

	TOTAL	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h
Subaru	17			4																					13										
Sugano, Yutaka	1																														1				
Suntory (P/C)	1																																		
Suzuka (P/C)	2																										2								
Suzuki (P/C)	14			4																						7	3								
Suzuki, David	1																															1			
Tabuchi, Shoji	1																														1				
Tagawa, Cary-Hiroyuki	1																									1									
Taisojo	2																																	2	
Taito	3																															3			
Takada, Minayoshi	1																									1									
Takakura, ken	3																														3				
Takara (P/C)	1																														1				
Takashimaya	1		1																																
Takaura Standard Co.Ltd. (P/C)	1																									1									
Takemo-Gun	1																									1									
Tango Peninsula	1																									1									
Takei, George	4																														4				
Teenage Ninja Mutant Turtles	1																									1									
Tengen	14																														14				
Tokai, Vic (P/C)	1																														1				
Tokyo	113		9	20				1	8	1	3	2	2			2	1	10	6	2	1	2	1	1				23		4	3	3	2	6	
Tomita (P/C)	3																									3									
Tomita, Kichiro	4																									4									
Tomoka (P/C)	6																																		
Toppan	1																									1							4		
Toshiba (P/C)	10																									2							1		
Toyoda, Shoichiro	2		1	1																												4			
Toyota (P/C)	239	1	66	4	7				9	7	5					6	3	8	3	1	14	82	1	1	8				7		6				
Tsuchiya, Koitsu	2																									2									
Tsuiji, Yoshifumi	1			1																															
Tsukuba	1																																		
Tsuzuki, Isao	4																														4				
Tyco (P/C)	4																															4			
Tyuo-ku	1																									1									
Uemura, Shu	2																									2									
Dr. Uitto	1																																		
Uwajimaya (P/C)	1																									1									
Watase, Tsunehiko	1																															1			
Yamaguchi, Hideki	1																									1									
Yamaguchi, Jack	3																														3				

	TOTAL	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h
Yamaha (P/C)	3																								2		1								
Yamaichi (P/C)	1							1																											
Yamakasa (P/C)	2																								2										
Yamamoto, Yohji	11																																	1	
Yamasaki, Taro	1																									1									
Yamazaki (P/C)	1																																		
Yamazoe, Komuten (P/C)	1																								1										
Yasaka-cho	1																								1										
Yokkaichi	1																																1		
Yokohama (tires) (P/C)	20																																		
Yokohama (city)	1																								1										
Yomiuri Shimbun (P/C)	2																								1								1		
Yoshi (P/C)	1																									1									
Mt. Yoshino	3																																3		
Yukie	2																								2										
Yutaka	1																																		
N.Y. Zendo Shobo-ji	1																																1		
TOTAL	1948	20	45	230	22	82	10	1	30	28	13	46	11	40	6	27	16	11	48	3	9	23	24	9	455	17	1	68	507	25	16	10	31	9	555

ENGLISH-INFLUENCED WORDS

	TOTAL	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h									
Japan T.V. (P/C)	1																											1																
Japanese	243		28	25	1	39	7	2	19		1	1	5	4	1	11	1		3	4	1	7	12	1	1	20	22		4	10	11	1	1											
Japanese-Americans	1																											1																
Japanese Cypress	1																																											
Japanese Oak	1																																											
Japanese rice vinegar	2																	2																										
Japanese sedans	5																																											
Japanse sesame oil	1																		1																									
Japanese toasted sesami oil	1																		1																									
Japanese Zero (P/C)	1																																											
Japanization	4																																											
Kodak (P/C)	4	4																																										
legend (Acura) (P/C)	7																												3															
Lexus (P/C)	114		3	52		5																						45																
Montero (Mitsubishi)(P/C)	4																											4																
non-Japanese	1																																											
Paseo (Toyota) (P/C)	1																												1															
Pathfinder (P/C)	10																												10															
rice wine vinegar	2																																											
Rising Sun	16		1															2										8	5															
Rodeo (vehicle name) (P/C)	9																												2															
Sea of Japan	2																																											
Sharp (P/C)	46	9				4												11										11										11						
shrine (P/C)	1																																											
Shuri castle	4																																											
Shuri gate	1																																											
Sidekick (vehicle name) (P/C)	9																												5	4														
soy	2																	1																										
soy sauce	5																	4																										
steamed rice	1																																											
Stylus (printer) (P/C)	2																																									2		
Supra (P/C)	23																	7																										
Swift (Suzuki) (P/C)	1																																											
tea pavilion	3																												3															
Technics (P/C)	1																																											
Tercel (P/C)	2																																											
TOTAL	1060	13	58	181	10	106	8	3	59	2	6	11	9	21	6	14	2	14	28	0	38	4	6	7	221	12	2	51	22	0	10	24	78	10	24									

Japanese words with wings

Borrowings from Japanese to American English, 1987-1994

Etsuko Obata REIMAN

Arizona State University

Keywords

Borrowings, Loan words, Japanese to American English, Proper Nouns, Translated words

Words of Japanese origin (with a total frequency of 3462) were extracted from articles and advertisements from 34 American popular magazines (mainly from September 1993 issues) and categorized as follows: (a) Common nouns, (b) Proper nouns, (c) Translated words. These are presented for comparison with a list of Japanese words taken from four American dictionaries published in 1987 and 1988.

The extracted words are placed in contrast to examples of Japanese word usage observed in commercial and entertainment areas of Phoenix, Arizona in order to show that a multifaceted approach to word gathering needs to be employed by Japanese lexicographers if truly comprehensive Japanese dictionaries are to be compiled in the future.